

平成 28 年 5 月 9 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 音 通

代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 岡 村 邦 彦
(コード番号 7647 東証第二部)

問 合 せ 先 代 表 取 締 役 副 社 長 仲 川 進
(TEL 06-6372-9100)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 27 年 5 月 8 日に公表いたしました通期業績予想及び未定としておりました期末配当予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

I. 業績予想の修正

1. 平成 28 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正 (平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日)

(単位：百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
前回予想 (A)	17,909	340	262	60	円 銭 0.32
今回修正 (B)	17,965	321	265	91	0.48
増減額 (B-A)	56	△19	3	31	—
増 減 率	0.3%	△5.6%	1.1%	51.7%	—
(ご参考) 前期実績 (平成 27 年 3 月期)	17,431	229	152	1	0.01

2. 修正の理由

売上高、営業利益、経常利益共に概ね計画どおり推移いたしましたが、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、第 3 四半期以降の小売事業が復調傾向にあり、不振店舗での減損損失の計上額が当初見込みより減少したことにより、計画を上回る見込みです。

(注) 上記の業績予想は、発表日現在で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は予想数値と異なる結果となる可能性があります。

II. 配当予想の修正

1. 修正の理由

当社では、株主に対する継続的な利益の還元を経営上の重要な課題として位置付けており、安定した配当の継続を基本方針としております。

平成 27 年 3 月期決算においては、子会社の株式評価損を計上し利益剰余金がマイナスとなったことから期末配当を見送らせていただきましたが、平成 27 年 6 月 26 日開催の定時株主総会において、資本準備金の額の減少ならびに剰余金の処分について承認され、繰越利益剰余金

の欠損分を解消いたしました。その上で、平成 28 年 3 月期第 2 四半期累計期間（平成 27 年 4 月 1 日～平成 27 年 9 月 30 日）で臨時決算を行い当期間の利益を分配可能額に算入し、12 銭の中間配当を実施致しました。

平成 28 年 3 月期の期末配当予想につきましては「未定」としておりましたが、上記の基本方針に基づき、最近の業績動向を勘案し、1 株あたり 12 銭の配当予想といたします。

なお、本件は平成 28 年 6 月開催予定の第 36 回定時株主総会の決議を持って正式決定、実施いたします。

2. 修正の内容

	年間配当金（円）		
	第 2 四半期末	期 末	合 計
前回予想 （平成 28 年 2 月 5 日）		円 銭 —	円 銭 —
今回修正予想		0.12	0.24
当期実績	円 銭 0.12		
前期実績 （平成 27 年 3 月期）	0.18	0.00	0.18

以上